

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、\*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計動向 関連 (沖縄)		-	-
		一般小売店〔菓子〕 (企画)	・年末に向けて、季節限定商材をこれまでよりも数量、販売先共に増やしていく予定である。
		スーパー(企画担当)	・インバウンド需要の高い店舗が改装を行い、集客増が見込める。
		コンビニ(経営者)	・外国人観光客の増加で客単価が上昇している。
		その他飲食〔居酒屋〕 (経営者)	・周辺では、観光客の増加、ホテルの建築ラッシュ、新規店舗のオープンで活気付いているが、飲食店舗は人手不足で営業は苦しい。
		ゴルフ場(経営者)	・客単価を上げているので、もし来客数が減ったとしても売上の的にはアップする。この傾向は変わらないとみており、利用人数も増えると予想している。そのため、景気はやや良くなる。
		スーパー(販売企画)	・競合店出店の影響を回復させることは簡単ではないことや、1品単価の低下もしばらく続いていることから、厳しい状況は変わらない。
		コンビニ(代表者)	・労働者不足は全業種における課題であるが、積極的な雇用促進により徐々に改善されつつあり、県経済の安定は当分の間続く。
		衣料品専門店(経営者)	・前月のセールの反動なのか、売上が良くない状態が続いており、客の購買意欲が感じられない。季節が動くまでの辛抱となる。
		その他専門店〔書籍〕 (店長)	・特に大きく変わるような要因は見当たらない。
		観光型ホテル(マーケティング担当)	・現段階の予約状況から、今後2～3か月先の客室稼働率は、今月同様に前年同月実績を下回ると推測される。
		旅行代理店(マネージャー)	・良くなってほしいが、特にこれといって変わる要素が無い。
		通信会社(サービス担当)	・格安スマホの台頭や市場の鈍化などもあり、大きい伸びは感じられない。
	企業動向 関連 (沖縄)		-
		輸送業(代表者)	・生コンは離島のホテル等、リゾート関連の民間工事で動き出しており、公共工事も出荷は増勢となっている。アスファルトは現状は農道舗装等が低迷しているが、クルーズ船対応の岸壁工事が予定されており先々は期待できる。ただし、ある島では低迷が長引き、生コン会社が1件廃業となった。
		窯業・土石製品製造業 (経営者)	・特に変動は無い。
		建設業(経営者)	・客は慎重で、打ち合わせ開始から契約までの期間が長い。
		輸送業(営業)	・7月中旬よりディスカウント、量販店、飲食、外食向け物量が好調に推移しており、数か月は継続される見込みである。収益については、今年も最低賃金上がることや、人員不足による人件費増加分を受託金額に転嫁することが容易でないため、厳しくなる可能性がある。
		広告代理店(営業担当)	・徐々に県内企業の販促活動が動き始め、若干ではあるが受注量も上向き傾向にある。一方、観光を中心とする官公庁の誘客予算が減少する傾向にあることから、全体としては若干マイナスに転ずる可能性もある。
		会計事務所(所長)	・観光客数も引き続き好調に推移する見通しである。現在の状況であれば、年内は良い成績が期待される。
		x	・商店街は零細企業の集まりで、個店で集客をするのは難しい状況となっている。客も大型店に慣れており、中高齢者でも車で大型店に行き、買物等をしているようである。商店街ではいつ辞めようかな、という店が多くて大変危機感を持っている。
		百貨店(店舗企画)	・8月が旧盆絡みで特殊な好景気となり、9月以降も当然、前年実績は捉えると思うが、伸張率は今月の反動によりダウンする見込みである。
		衣料品専門店(経営者)	・夏から秋、冬へと向かい、単純に販売量は減る。
		住宅販売会社(代表取締役)	・受注工事や契約見込み客を多く抱えており、当面は繁忙が続く見込みである。今後、受注工事に関する現場体制について検討が必要となる。
		住宅販売会社(営業担当)	・マイホーム建築費や土地価格が値上がりしているなか、住宅ローン金利が低く推移しているため、住宅展示場への来場者数は前年同月比で増えている。

		食料品製造業（総務）	・今年旧盆が9月にずれ込み、お中元商戦がやや長いように思える。それが終わると中だるみ的な要素が加わり、その結果落ち込むと予想される。
	x	-	-
雇用 関連		-	-
(沖縄)		求人情報誌製作会社 （営業担当）	・沖縄県の観光産業が好況である。
		求人情報誌製作会社 （編集室）	・8月決算が終わり、9～11月にかけて企業側は求人意欲が高まるとみられる。
		人材派遣会社（総務担当）	・旧盆明けからの求職者の動きに期待したいが、呼び水となる良い材料は無い。
		学校〔大学〕（就職担当）	・学生が夏季休暇中ということもあり、求人数は少し緩やかになっている。夏季休暇明け、10月の後期開始に向け少しずつ増えてくることを期待したい。
		-	-
	x	-	-